

# 1

## 【シャウト喜び】

C Am7  
シャウト喜び シャウト叫べ

F G C  
勝利はすでに主のもの

C Am7  
シャウト喜び シャウト叫べ

F G C  
勝利はすでに主のもの

Am Dm7 G C E  
どんな敵も どんな武器も 役に立たなくなる  
Am Dm7 D G  
主は我らの救いの岩 小羊の血で打ち勝った

## 【主の山に備えあり】

C Dm G C Am Dm G C  
主の山に 備えあり すべては 主のみ手に

C Dm G C Am Dm G C  
必要のすべてを 主は満たして下さる

※  
F G Em Am Dm G C C7  
心をさわがせず 信頼せよ

F E E Am F G  
苦しみの淵から 助け出されるから

## 【主を待ち望む】

待ち望む主を 待ち望む主を  
待ち望む主を 主を待ち望む

待ち望め主の栄光 待ち望め主の御国  
待ち望め主の御声 へりくだり御前に立つ

## 【主がここにおられます】

1.  
主がここにおられます 近づこう恵み御座に  
主がここにおられます ふれましょう御霊に

2.  
麗しい助けぬし 活ける水 あふれ流れる  
あなたこそ癒し主 手をあげてたたえよう

# 5

## 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように  
=教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように  
=ウクレレ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

## 5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- ウクライナとロシア/イスラエルとパレスチナのため。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。
- 能登半島地震の被災地のため/南海トラフのため

## 信仰宣言

「私の家族は全員救われます」  
「日本にはリバイバルが始まっています」  
「私も用いられます」  
「すべての問題は解決します」  
「することなすこと、みな成功します」  
「私のまわりには奇跡が起こります」  
「すべてのことを感謝します」  
「イエス様が一緒ですから」  
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899  
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



「人にはできないが、神にはできる。  
神はなんでもできるからである」マルコ 10:27

## 祈りの小径(こみち)

Number: 211 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せとのもの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

## 2

### 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

マルコによる福音書9章17～29節

17 群衆のひとりが答えた、「先生、口をきけなくする霊につかわれているわたしのむすこを、こちらに連れて参りました。18 霊がこのむすこにとりつきますと、どこでも彼を引き倒し、それから彼はあわを吹き、歯をくいしばり、からだをこわばらせてしまいます。それでお弟子たちに、この霊を追い出してくださいるように願いましたが、できませんでした」。19 イエスは答えて言われた、「ああ、なんとこの不信仰な時代であろう。いつまで、わたしはあなたがたと一緒におられようか。いつまで、あなたがたに我慢ができませんか。その子をわたしの所に連れてきなさい」。20 そこで人々は、その子をみもとに連れてきた。霊がイエスを見るや否や、その子をひきつけさせたので、子は地に倒れ、あわを吹きながらころげまわった。21 そこで、イエスが父親に「いつごろから、こんなになったのか」と尋ねられると、父親は答えた、「幼い時からです。22 霊はたびたび、この子を火の中、水の中に投げ入れて、殺そうとしました。しかしできますれば、わたしどもをあわれんでお助けください」。23 イエスは彼に言われた、「もしできれば、と言うのか。信ずる者には、どんな事でもできる」。24 その子の父親はすぐ叫んで言った、「信じます。不信仰なわたしを、お助けください」。25 イエスは群衆が駆け寄って来るのをごらんになって、けがれた霊をしかって言われた、「言うことも聞くこともさせない霊よ、わたしがおまえに命じる。この子から出て行け。二度と、はいって来るな」。26 すると霊は叫び声をあげ、激しく引きつけさせて出て行った。その子は死人のようになったので、多くの人は、死んだのだと言った。27 しかし、イエスが手を取って起きると、その子は立ち上がった。28 家にはいられたとき、弟子たちはひそかにお尋ねした、「わたしたちは、どうして霊を追い出せなかったのですか」。29 すると、イエスは言われた、「このたぐいは、祈りによらなければ、どうしても追い出すことはできない」。

## 3

### 黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

Jesus said to him, “[You say to Me,] ‘If You can?’ All things are possible for the one who believes and trusts [in Me]!” Mark 9:23 AMP

Jesus said, “If? **There are no ‘ifs’ among believers.** Anything can happen.” Mark 9:23 MSG

## 4

### 倉知牧師の みことばの解説 (コラム)

私たち瀬戸カルバリーチャペルでは、40日間の連鎖断食祈禱をしています。その40日間の中の祈禱会①のメッセージは、マタイ17章21節で、イエス様が仰られた、【しかし、このたぐいは、祈りと断食によらなければ、追い出すことはできない】という癒し物語の並行記事からお届けします。

マルコ福音書では、てんかん(また悪霊の影響を受けている)の息子をもつ父親とイエス様とのやりとりの詳細が描かれています。この父親が「もしできますれば…」と言うと、イエス様は「もしできれば、と言うのか」と語られます。そして父親は、すぐに、「信じます。不信仰な私をお助けください！」と告白しました。

ここに「信仰とはどんなものか」と、「断食と祈りがどんな力を私たちにもたらすか」が書かれています。

(1)信仰とは、\_\_\_\_\_することであり、\_\_\_\_\_ことです。自分の力ではどうすることもできないことを認めて、\_\_\_\_\_して、神様に任せるのです。

(2)信仰には\_\_\_\_\_がありません。  
There are no ‘ifs’ among believers. MSG

(3)断食と祈りは \_\_\_\_\_を取り除き、  
\_\_\_\_\_を増し加えます！

私たちもこの40日間を通して「もしも」の祈りから「信じて託す」祈りへと成長し、「どんな事でもできる」と約束された神様の栄光を見させて頂きましょう！